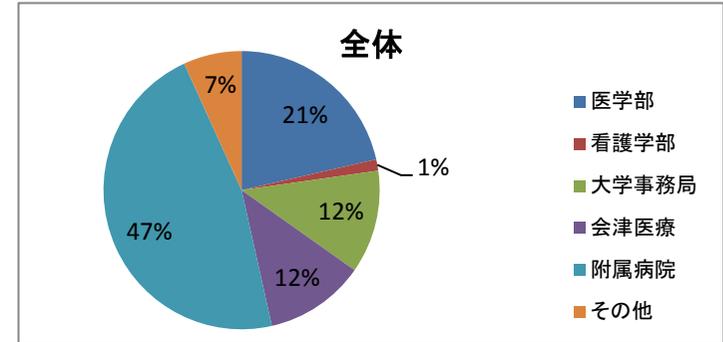


H29年度「男女共同参画に関するアンケート」集計結果

1. アンケート回答者

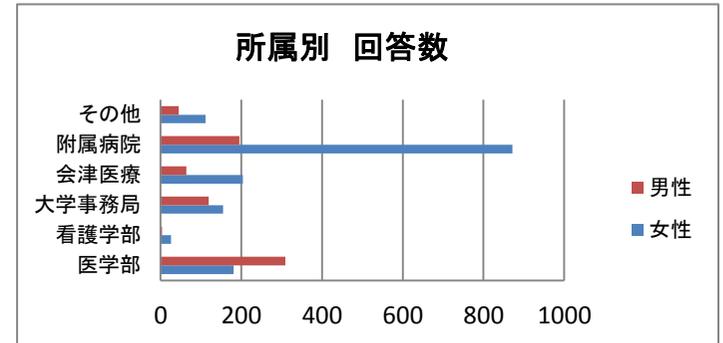
	医学部	看護学部	大学事務局	会津医療	附属病院	その他
計	490	30	274	268	1067	156

総計 2285名



○所属内訳

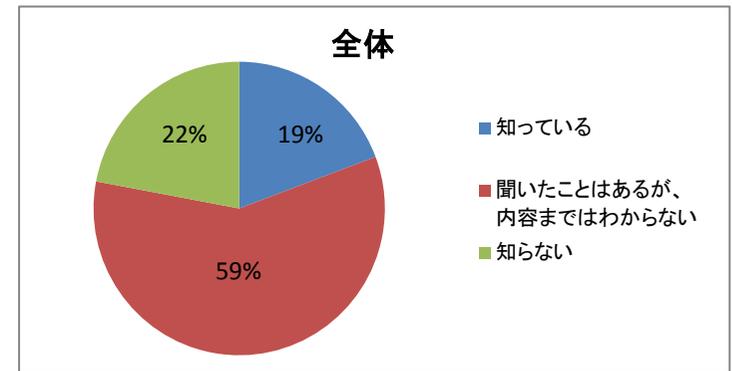
	医学部	看護学部	大学事務局	会津医療	附属病院	その他
女性	181	26	155	204	872	111
男性	309	4	119	64	195	45
計	490	30	274	268	1067	156



2. 男女共同参画を推進するため「基本理念」及び「基本方針」を知っていますか？

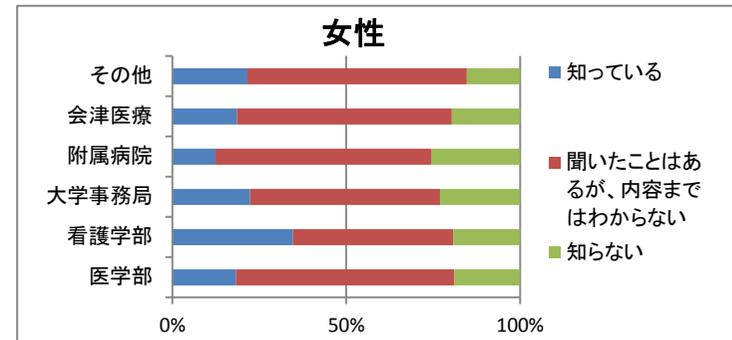
全体

	全体
知っている	439
聞いたことはあるが、内容まではわからない	1336
知らない	502



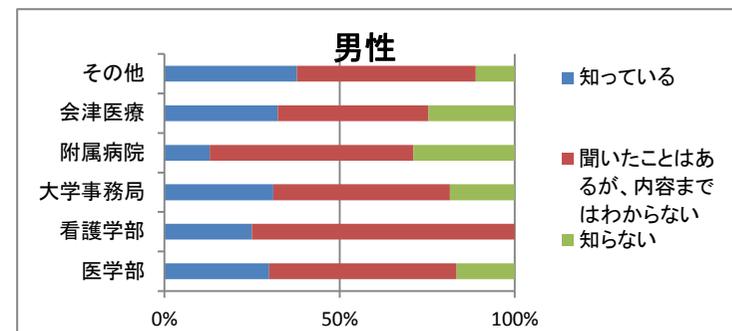
女性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
知っている	33	9	34	108	38	24
聞いたことはあるが、内容まではわからない	113	12	83	540	126	70
知らない	34	5	35	221	40	17



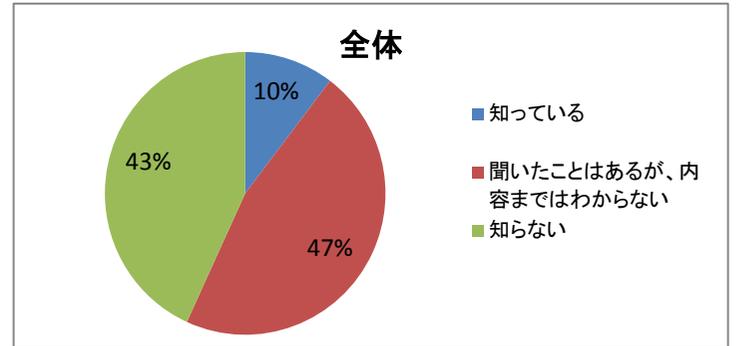
男性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
知っている	92	1	37	25	21	17
聞いたことはあるが、内容まではわからない	165	3	60	113	28	23
知らない	51	0	22	56	16	5



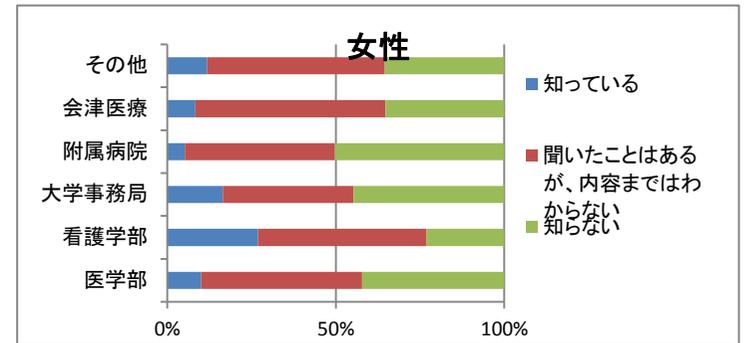
3. 「男女共同参画推進行動計画」を知っていますか？

	全体
知っている	235
聞いたことはあるが、内容まではわからない	1056
知らない	981



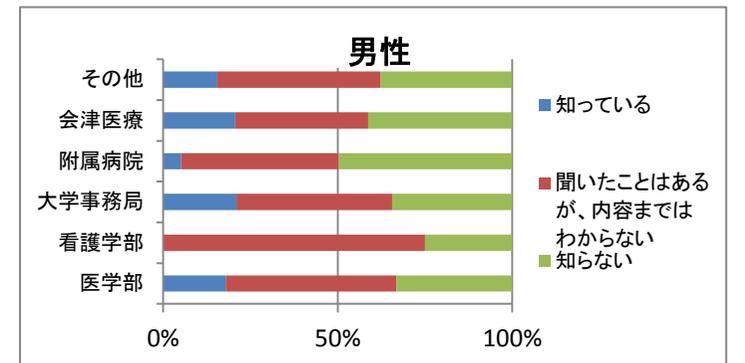
女性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
知っている	18	7	25	45	17	13
聞いたことはあるが、内容まではわからない	86	13	59	386	115	58
知らない	76	6	68	436	72	39



男性

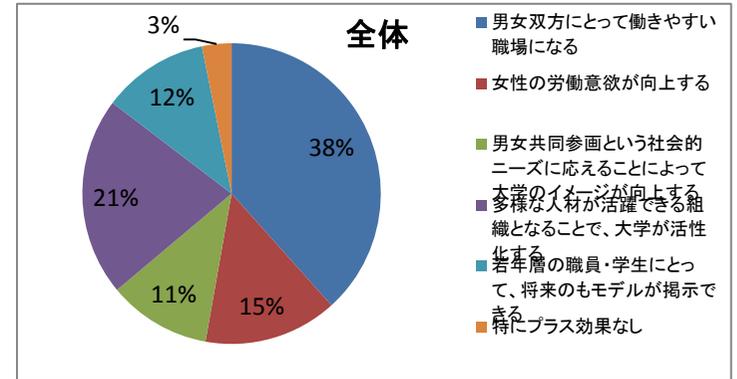
	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
知っている	55	0	25	10	13	7
聞いたことはあるが、内容まではわからない	150	3	53	88	24	21
知らない	102	1	41	97	26	17



4. 本学で男女共同参画を推進することは、どのようなプラス効果があると思いますか？(2つまで回答可能)

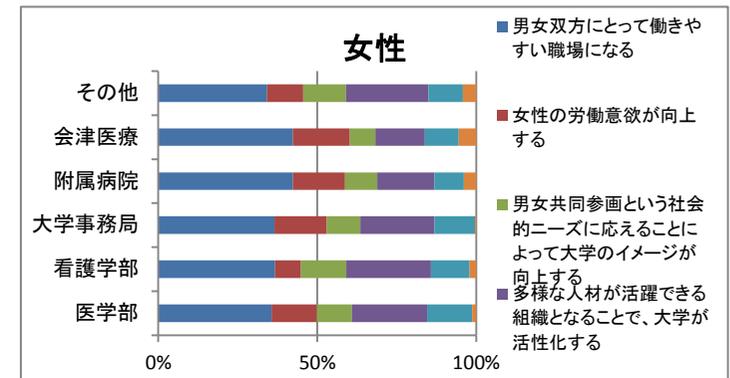
全体

	総計
男女双方にとって働きやすい職場になる	1560
女性の労働意欲が向上する	589
男女共同参画という社会的ニーズに応えることによって大学のイメージが向上する	453
多様な人材が活躍できる組織となることで、大学が活性化する	870
若年層の職員・学生にとって、将来のもモデルが提示できる	468
特にプラス効果なし	130



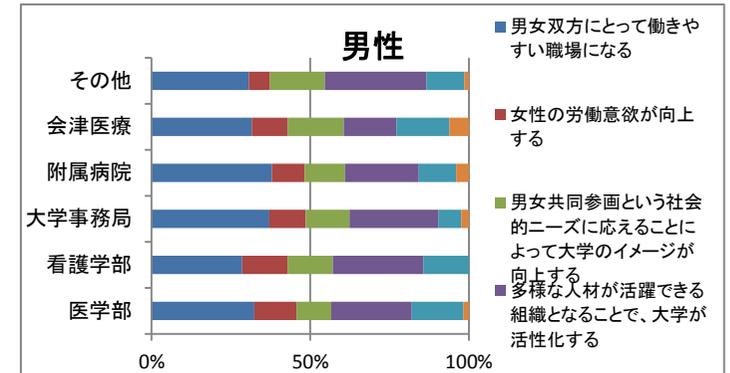
女性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
男女双方にとって働きやすい職場になる	115	18	108	646	147	66
女性の労働意欲が向上する	46	4	49	250	62	22
男女共同参画という社会的ニーズに応えることによって大学のイメージが向上する	36	7	31	154	28	26
多様な人材が活躍できる組織となることで、大学が活性化する	76	13	69	275	54	50
若年層の職員・学生にとって、将来のもモデルが提示できる	46	6	38	140	37	21
特にプラス効果なし	4	1	1	60	19	8



男性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
男女双方にとって働きやすい職場になる	189	2	78	132	36	23
女性の労働意欲が向上する	77	1	24	36	13	5
男女共同参画という社会的ニーズに応えることによって大学のイメージが向上する	64	1	29	44	20	13
多様な人材が活躍できる組織となることで、大学が活性化する	148	2	59	81	19	24
若年層の職員・学生にとって、将来のもモデルが提示できる	95	1	15	41	19	9
特にプラス効果なし	10	0	5	14	7	1



5. 現在、あなたが理想と考えるバランスで仕事と生活の両立ができていますか？

全体

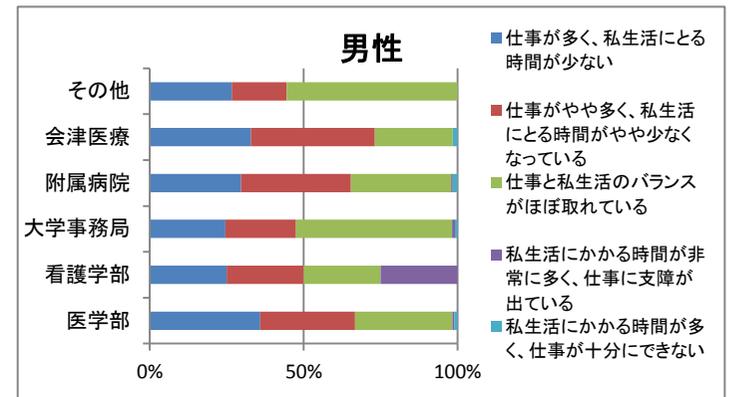
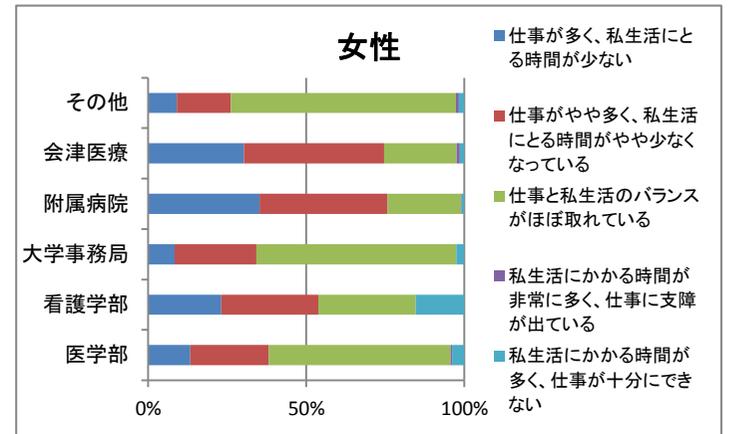
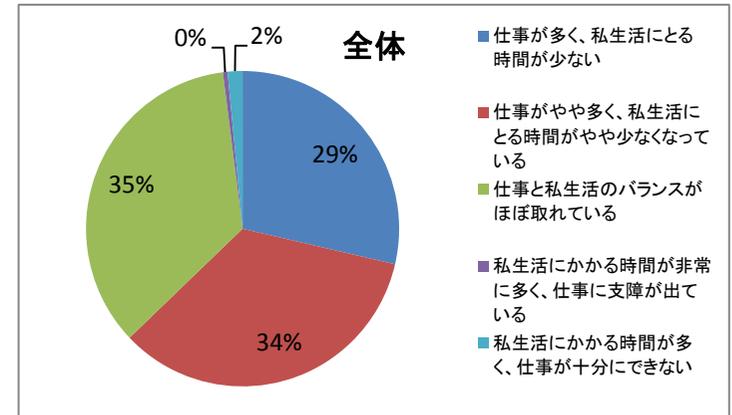
	総計
仕事が多く、私生活にとる時間が少ない	654
仕事がやや多く、私生活にとる時間がやや少なくなっている	782
仕事と私生活のバランスがほぼ取れている	803
私生活にかかる時間が非常に多く、仕事に支障が出ている	11
私生活にかかる時間が多く、仕事が十分にできない	35

女性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
仕事が多く、私生活にとる時間が少ない	24	6	13	306	62	10
仕事がやや多く、私生活にとる時間がやや少なくなっている	45	8	40	351	91	19
仕事と私生活のバランスがほぼ取れている	104	8	98	202	47	79
私生活にかかる時間が非常に多く、仕事に支障が出ている	1	0	0	2	2	1
私生活にかかる時間が多く、仕事が十分にできない	7	4	4	7	3	2

男性

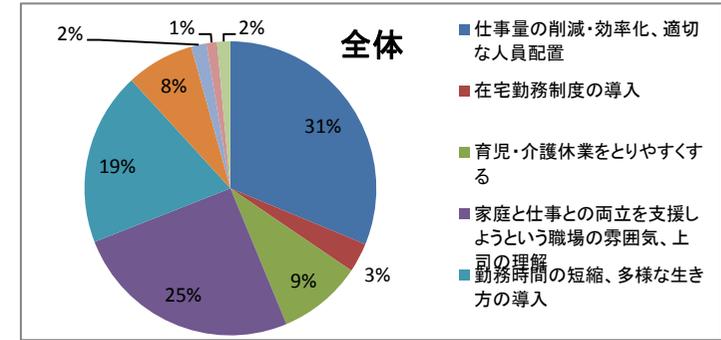
	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
仕事が多く、私生活にとる時間が少ない	111	1	29	58	22	12
仕事がやや多く、私生活にとる時間がやや少なくなっている	95	1	27	70	27	8
仕事と私生活のバランスがほぼ取れている	98	1	60	64	17	25
私生活にかかる時間が非常に多く、仕事に支障が出ている	2	1	1	1	0	0
私生活にかかる時間が多く、仕事が十分にできない	3	0	1	3	1	0



6. 仕事と私生活を自分の理想のバランスにするために、必要だと思うことは何ですか？（3つまで回答可）

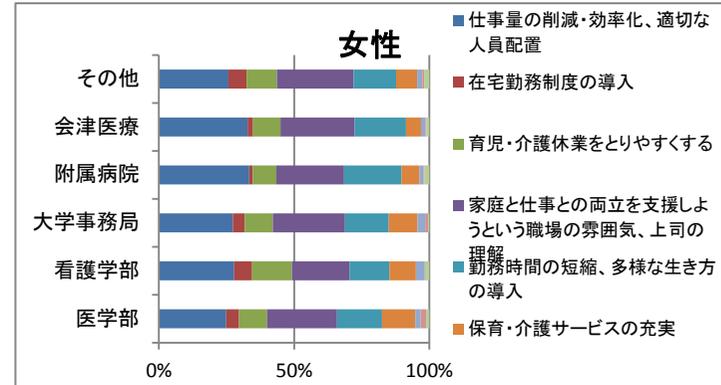
全体

	総計
仕事量の削減・効率化、適切な人員配置	1767
在宅勤務制度の導入	183
育児・介護休業をとりやすくする	525
家庭と仕事との両立を支援しようという職場の雰囲気、上司の理解	1435
勤務時間の短縮、多様な生き方の導入	1080
保育・介護サービスの充実	426
相談窓口の充実	95
単身赴任者に対する支援	67
その他	83



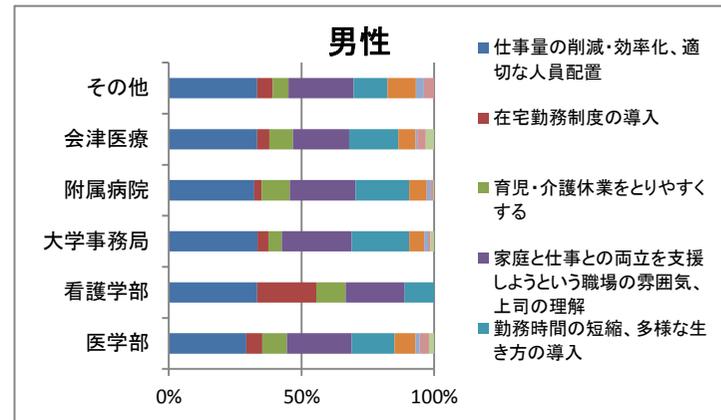
女性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
仕事量の削減・効率化、適切な人員配置	110	17	108	745	159	69
在宅勤務制度の導入	21	4	17	28	10	18
育児・介護休業をとりやすくする	46	9	41	194	49	30
家庭と仕事との両立を支援しようという職場の雰囲気、上司の理解	114	13	105	557	133	76
勤務時間の短縮、多様な生き方の導入	74	9	64	475	92	42
保育・介護サービスの充実	54	6	42	148	27	21
相談窓口の充実	9	2	11	33	8	5
単身赴任者に対する支援	9	0	4	8	2	2
その他	5	1	2	39	5	5



男性

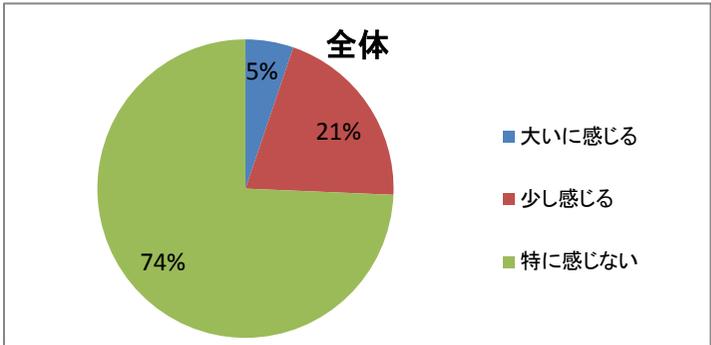
	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
仕事量の削減・効率化、適切な人員配置	220	3	99	151	52	34
在宅勤務制度の導入	45	2	12	13	7	6
育児・介護休業をとりやすくする	70	1	15	50	14	6
家庭と仕事との両立を支援しようという職場の雰囲気、上司の理解	183	2	78	116	33	25
勤務時間の短縮、多様な生き方の導入	122	1	64	95	29	13
保育・介護サービスの充実	59	0	17	31	10	11
相談窓口の充実	12	0	4	7	1	3
単身赴任者に対する支援	26	0	3	4	5	4
その他	15	0	4	2	5	0



7. あなたの職場で男女差別を感じたことはありますか？

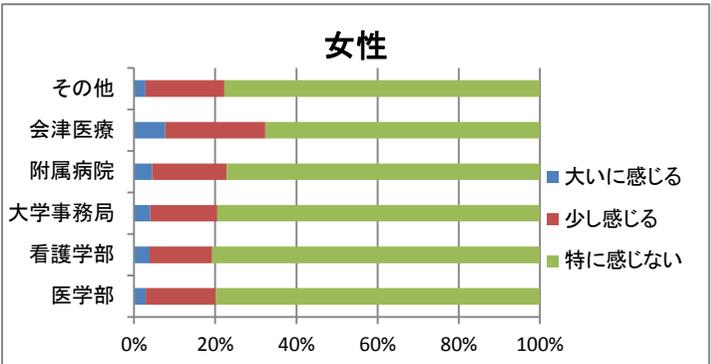
全体

	総計
大いに感じる	117
少し感じる	456
特に感じない	1660



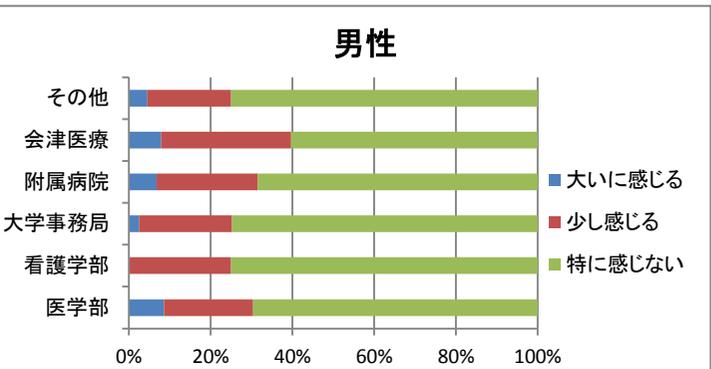
女性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
大いに感じる	5	1	6	38	15	3
少し感じる	30	4	25	158	48	21
特に感じない	139	21	120	660	132	84



男性

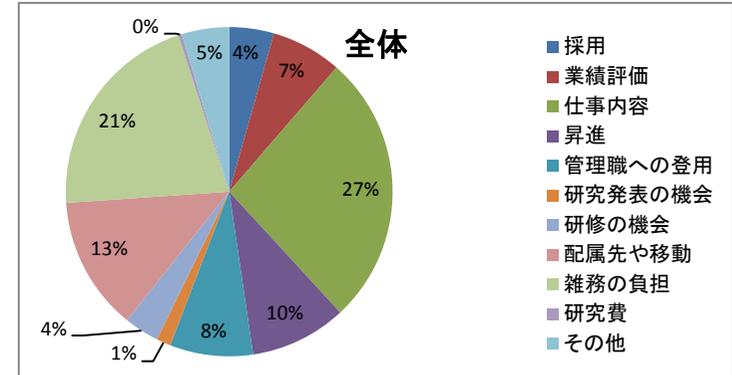
	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
大いに感じる	26	0	3	13	5	2
少し感じる	66	1	27	47	20	9
特に感じない	211	3	89	130	38	33



8. 男女差別を感じるのはどのような点ですか？（7にて「少し感じる」「大いに感じる」と答えた人のみ、3つまで回答可）

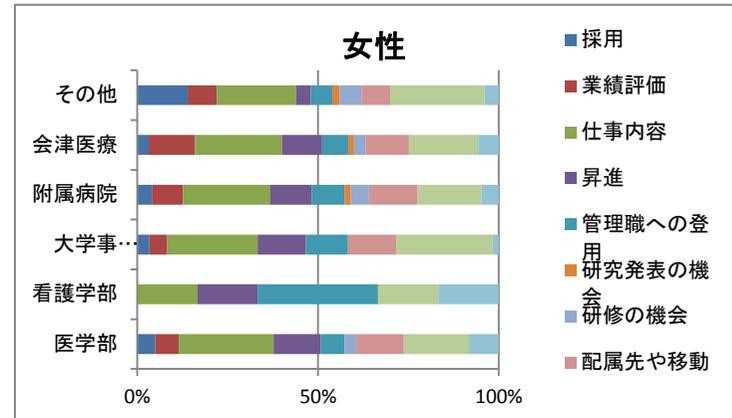
全体

	総計
採用	50
業績評価	79
仕事内容	302
昇進	108
管理職への登用	93
研究発表の機会	16
研修の機会	39
配属先や移動	149
雑務の負担	238
研究費	4
その他	53



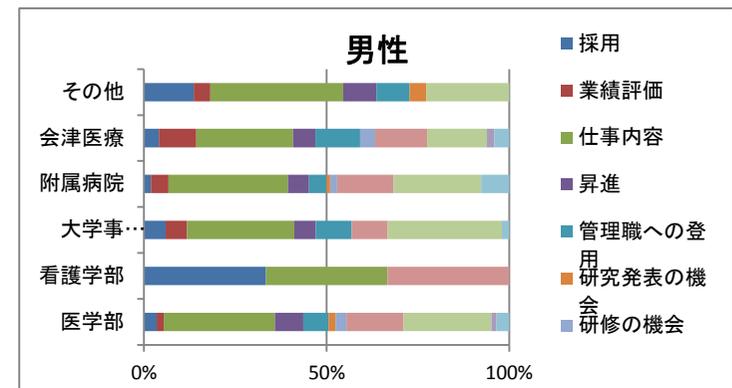
女性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
採用	3	0	2	16	4	7
業績評価	4	0	3	34	16	4
仕事内容	16	1	15	96	30	11
昇進	8	1	8	45	14	2
管理職への登用	4	2	7	36	9	3
研究発表の機会	0	0	0	7	2	1
研修の機会	2	0	0	20	4	3
配属先や移動	8	0	8	53	15	4
雑務の負担	11	1	16	70	24	13
研究費	0	0	0	0	0	0
その他	5	1	1	19	7	2



男性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
採用	7	1	3	2	2	3
業績評価	4	0	3	5	5	1
仕事内容	62	1	15	34	13	8
昇進	16	0	3	6	3	2
管理職への登用	14	0	5	5	6	2
研究発表の機会	4	0	0	1	0	1
研修の機会	6	0	0	2	2	0
配属先や移動	32	1	5	16	7	0
雑務の負担	49	0	16	25	8	5
研究費	3	0	0	0	1	0
その他	7	0	1	8	2	0



9. 所属部署において、ライフイベントを抱える男女が双方に働きやすい環境になっていますか？

全体

	総計
とても働きやすい環境である	218
どちらかと言えば働きやすい環境である	1085
あまり働きやすすくない環境である	312
働きにくい環境である	189
どちらともいえない	421

女性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
とても働きやすい環境である	29	4	20	48	9	13
どちらかと言えば働きやすい環境である	100	13	86	372	91	67
あまり働きやすすくない環境である	9	2	14	167	42	2
働きにくい環境である	5	2	2	110	17	3
どちらともいえない	32	5	26	159	36	24

男性

	医学部	看護学部	大学事務局	附属病院	会津医療	その他
とても働きやすい環境である	49	1	13	20	7	5
どちらかと言えば働きやすい環境である	149	1	57	95	29	25
あまり働きやすすくない環境である	30	0	13	19	11	3
働きにくい環境である	21	0	11	13	5	0
どちらともいえない	52	2	22	40	11	12

